

2017年10月吉日

お取引先各位

株式会社 KADOKAWA
横浜オフィス

「横浜ウォーカー2018」取り組みについて

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社発行の「横浜ウォーカー」は、横浜にお住まいの方の行動支援媒体として、1998年3月の創刊以来、皆さまに支えられ、お陰様で2018年3月で創刊20周年を迎えます。

この節目の2018年を迎えるにあたり、弊社ではエリア事業強化策の一環といたしまして、「横浜ウォーカー」コンテンツのマルチデバイス展開を本格的にスタートし、多様化するユーザーニーズに合わせた情報提供を強化してまいります。

まずは、2017年12月にウォーカー公式サイト「ウォーカープラス（最大月間1億3200万PV）」と連動させた『横浜ウォーカーWEB』（仮称）をスタートさせ、弊社ウォーカーブランドのプラットフォームを拡充し、横浜エリア内の様々な企画やムーブメントを起こすきっかけを提供してまいりたいと考えております。また本WEBは、PCデバイスのみならずスマートフォンデバイスにも同時に対応いたします。

そして、月刊誌「横浜ウォーカー」は2018年1月より、隔月刊誌（予定）に刊行サイクルを変更し、『横浜ウォーカーWEB』での人気記事を、より掘り下げて特集化し、これまで以上に読者に向けた情報を提供いたします。

さらに、これらの情報をムックや単行本展開、弊社海外メディアにも展開していくことで、横浜エリアのコンテンツのマルチユース化を目指してまいります。

創刊以来、「横浜ウォーカー」に多大なるご支援とご協力を頂いておりますことに、弊社関係者一同、厚く御礼申し上げます。今後も、「横浜ウォーカー2018」の取り組みに一層のご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

謹白